

宮城県岩沼市との

姉妹都市提携の考えは

問 東日本大震災を機に防災交流都市協定を締結した岩沼市との交流が、活発に行われている。姉妹都市提携を検討すべきでは。

答 これまでの交流経過を踏まえ、来年秋の袋井宿開設四〇〇周年記念事業を目的に友好都市提携に向けて取り組んでいきたい。

(仮称) 袋井南認定こども園

整備構想は

問 袋井南幼稚園・袋井南保育所・高南幼稚園は、3園ともに老朽化している。財政負担の軽減、保育環境の向上、運営の効率化のため3園統合による整備の考えは。

答 3園統合することで効果的な運営が図られることから、運営方法や認定こども園化も視野に入れ検討していきたい。



袋井南幼稚園の「青空弁当」の様子

市内診療所を

救護所としてはどうか

問 災害時、現実的に開設の立ち上がりが早く機能が発揮できる診療所を救護所とする検討をしてはどうか。

答 診療所は診療設備などで優位な反面、マンパワーや情報、スペース確保などの課題があることから、市内7カ所の公施設を救護所とする現状の体制を継続していきたい。

議会報告会を開催しました

市民に対してより開かれた議会であることを目指すとともに、市政及び議会活動に対する市民の理解を深めていただくことを目的として、3会場に分けて議会報告会を開催しました。

参加者の皆様から当日いただいた御意見、御提言につきましては、11月市議会定例会の常任委員会で市当局に質問や確認をしました。今後の議会活動に活かしてまいります。

開催日時	会場	出席者数
11月6日(金) 午後7時から	月見の里学遊館	33人
11月7日(土) 午後1時30分から	浅羽東公民館	17人
11月8日(日) 午後7時から	市役所301会議室	23人

出席者からの意見や要望など

- 自主運行バスの見直しについて、中東遠総合医療センターの通院人数などのデータを把握した上で、ダイヤ等の見直しをしてほしい。また、増便はできないか。デマンド方式の方が良いのではないか。
- 子ども・子育て支援策について、放課後児童クラブの運営には市が責任をもって対応してほしい。子どもの人数を把握し、施設や職員が余剰にならないよう対応してほしい。
- 企業誘致と内陸フロンティアについて、市民が明るく暮らしていけるよう、企業誘致や雇用の創出をお願いしたい。

※いただいた御意見や御要望の状況は、市議会ホームページに掲載いたします。

